

UHF ANTENNAS

UHF ch.13~52

UWN-20M [UWN-20]

UWN-20SM [UWN-20S]

ステンレス製

UHF ch.13~34

ULN-20M [ULN-20]

ULN-20SM [ULN-20S]

ステンレス製

[]はBL型式

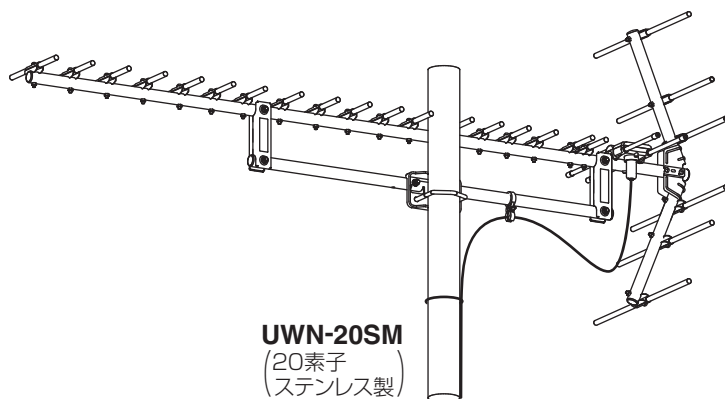
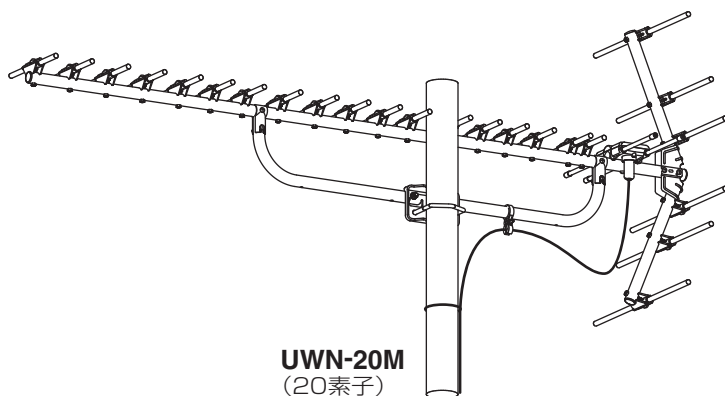
LB 優良住宅部品
テレビ共同受信機器

取扱説明書

施工説明書

75Ω用(F型端子)

水平・垂直偏波用



付属品

防水キャップ…………… 1個

MAster of PROduction
生産の覇者

目次

ページ

取扱説明書

安全上のご注意……………	2
規格表……………	2
部品規格……………	2
特長……………	3
各部の名称……………	3

施工説明書

組立方法……………	4
マストへの取付方法……………	6
F型コネクタ(C15FP5、C15FP7)の取付方法……………	6
ケーブルの接続……………	7

保証について

無償修理規定……………	8
-------------	---

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、この「取扱説明書」と「施工説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」と「施工説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

BL部品とは

- 一般財団法人ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を基準に基づき評価し認定した住宅部品です。BL部品にはさらに保証責任保険と賠償責任保険が付保されていますので、安心してご利用できます。
- 当社の定める施工説明を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合(瑕疵)が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマーク証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、同財団のBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者が瑕疵保証責任等の責務を果たすことができなくなった場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度については、同財団のホームページ(<https://www.cbl.or.jp/>)をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、同財団(TEL 03-5211-0680)でもお受け致します。

取扱説明書

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について


この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	--	---	---




絵表示の例

	△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。		○記号は、禁止の行為を示しています。		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。
---	-----------------------------------	---	--------------------	---	---------------------------------

警告

	●雷が鳴出したら、アンテナ・ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
---	---

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●雨降りや強風など、天候の悪い日の屋外での取付作業は非常に危険ですから、絶対にしないでください。また、夏の炎天下では、屋根が非常に熱くなっていますから注意してください。 ●腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに損害や危害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は、定期的に点検してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●高所に取付けられる場合、アンテナやアンテナ部品の落下などによって、人や物などに危害や損害を与えたりすることがないように、安全な場所を選んで設置してください。 ●アンテナの取付工事を行うときは、落下防止のため、ネットを張ったり、アンテナや取付金具・工具などをひもで固定物に結んだりするなど、安全対策をしてから作業してください。 ●アンテナの取付け・支線張りなどの作業は、安全確保のため、必ず2人以上で行なってください。 ●高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また、屋根に登ると、思ったより高く感じられ、足場も不安定です。滑らないように、充分気をつけて作業してください。 ●アンテナや取付金具・マストなどに異常があったり、ねじやボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、定期的に点検してください。また、台風や大雪などの後は、安全を確認してから、アンテナや取付金具、マストなどを必ず点検してください。アンテナが破損、変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が、破損、落下して、けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。 ●感電防止のため、アンテナは電線(電灯線、高圧線、電話線など)からできるだけ離れた場所に設置してください。 ●テレビやチューナーからの同軸ケーブルをアンテナへ接続するときは、テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行なってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。
	●アンテナを高所や屋根に設置する場合、技術と経験が必要ですから、必ず販売店にご相談ください。

規格表

項目	規格			
型式 []はBL型式	UWN-20M [UWN-20] UWN-20SM [UWN-20S]		ULN-20M [ULN-20] ULN-20SM [ULN-20S]	
素子数	20			
チャンネル	ch.13 ~ 52		ch.13 ~ 34	
周波数	470 ~ 578MHz	578 ~ 710MHz	470 ~ 602MHz	
動作利得	8.0dB以上	9.0dB以上	9.0dB以上	
電圧定在波比	2.5以下			
半値幅	55度以下	50度以下	50度以下	
前後比	15dB以上			
インピーダンス	75Ω(F型端子)			
受信偏波	水平・垂直偏波			
受風面積	UWN-20M : 0.16㎡、UWN-20SM : 0.15㎡		ULN-20M : 0.17㎡、ULN-20SM : 0.16㎡	
耐風速	UWN-20M : 45m/s、UWN-20SM : 60m/s		ULN-20M : 45m/s、ULN-20SM : 60m/s	
適合マスト径	31.8 ~ 62mm			
外観寸法	UWN-20M : 1455(L)×373(W)×550(H)mm UWN-20SM : 1455(L)×373(W)×545(H)mm		ULN-20M : 1455(L)×373(W)×550(H)mm ULN-20SM : 1455(L)×373(W)×545(H)mm	
質量(重量)	UWN-20M : 約2.4kg、UWN-20SM : 約3.5kg		ULN-20M : 約2.5kg、ULN-20SM : 約3.6kg	

BL規格表示による

部品規格

型式 []はBL型式	素子	素子支持物	アーム	アーム支持物	ねじ・ボルト	金具	マスト固定金具
UWN-20M [UWN-20] ULN-20M [ULN-20]	耐食アルミニウム φ9.5×t0.8mm φ8 ×t0.5mm	アルミニウム ダイカスト	耐食アルミニウム φ22.2×t1mm	耐食アルミニウム φ22.2×t1.2mm	ステンレス 軟鋼線材 (溶融亜鉛・ すず合金メッキ)	ステンレス (亜鉛複合塗装) 鋼板 (溶融亜鉛・ すず合金メッキ)	鋼板 (溶融亜鉛・ すず合金メッキ) 適合マスト径 31.8 ~ 62mm
UWN-20SM [UWN-20S] ULN-20SM [ULN-20S]	ステンレス φ9.5×t0.5mm φ8 ×t0.3mm	ステンレス	ステンレス φ22×t1mm	ステンレス φ22×t1mm		ステンレス	

取扱説明書

特長

高性能

導波器の長さや位置の最適化によって、優良住宅部品認定基準に適合していますから、CATV施設や共同受信施設の受信用アンテナとして使用できます。

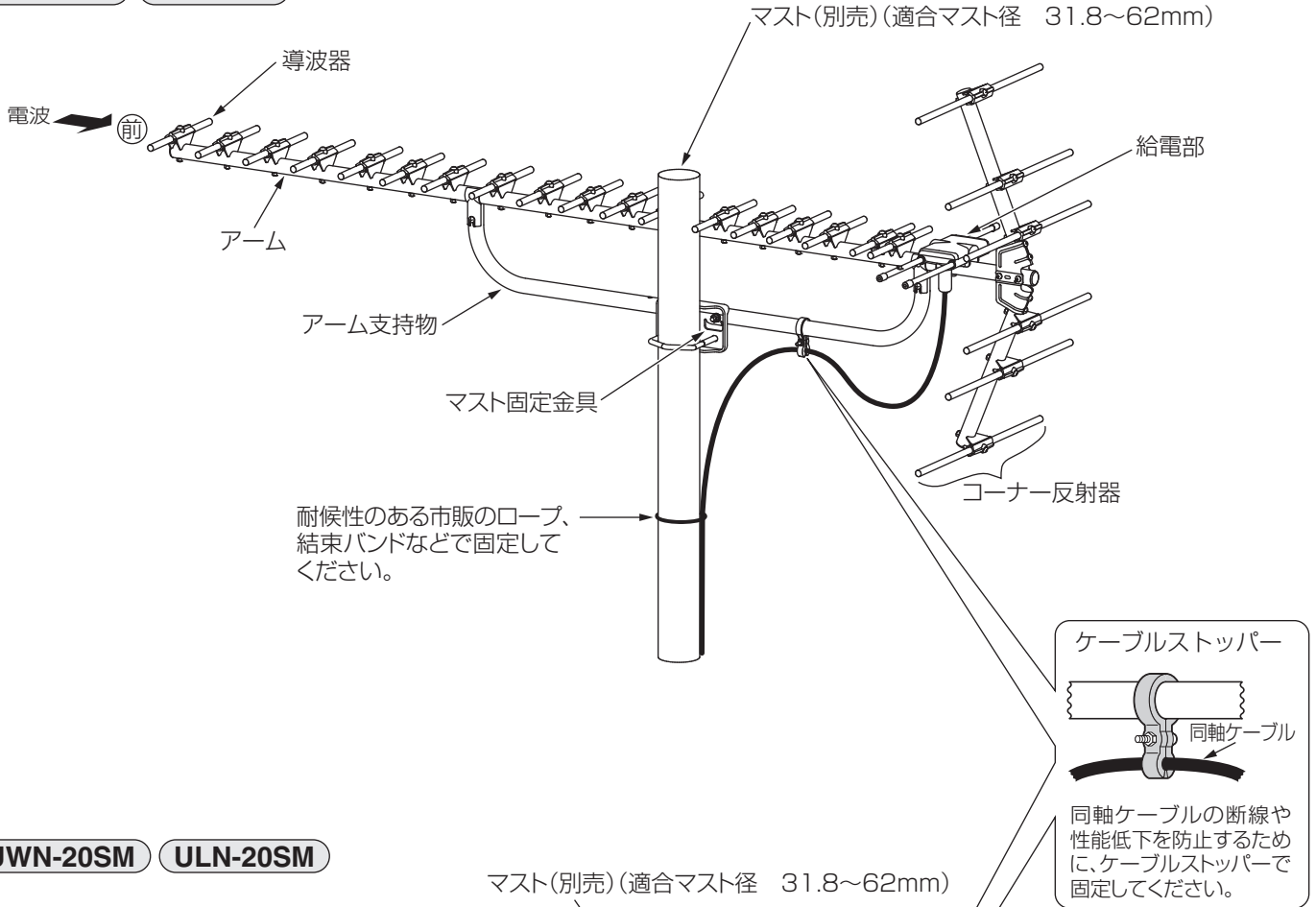
抜群の耐久力 (UWN-20SM、ULN-20SM)

塩害に強い材質と、雪害や鳥害にも強い構造ですから、耐久力は抜群です。

各部の名称

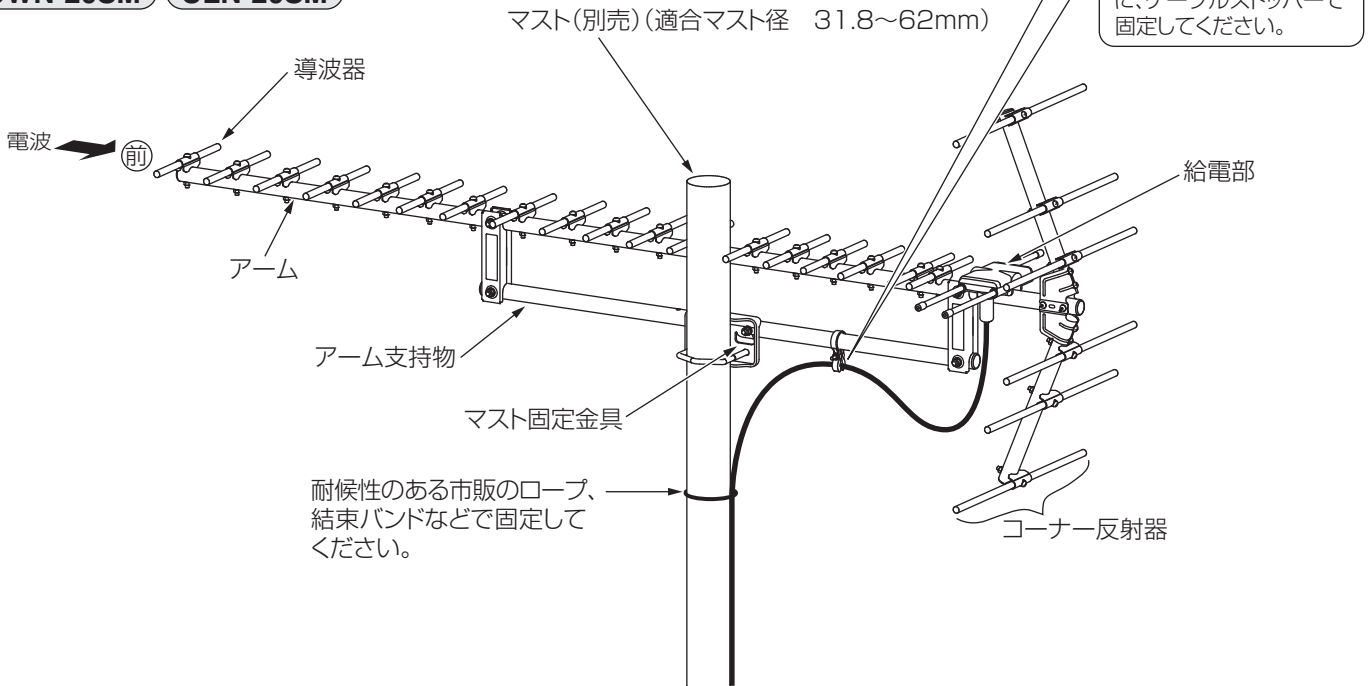
UWN-20M

ULN-20M



UWN-20SM

ULN-20SM



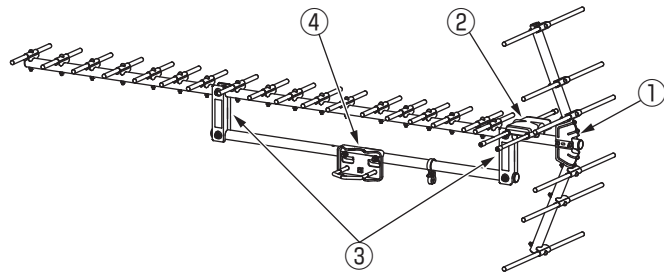
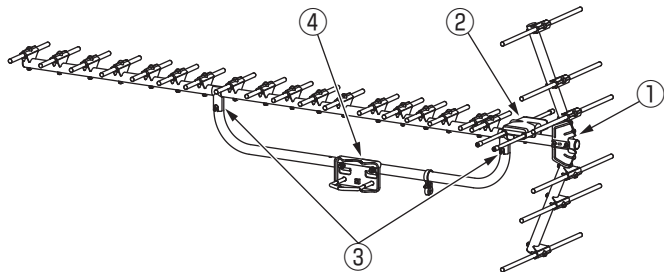
組立方法

すべてのねじとボルトを指定のトルクで締付けてください。

完成図

UWN-20M ULN-20M

UWN-20SM ULN-20SM

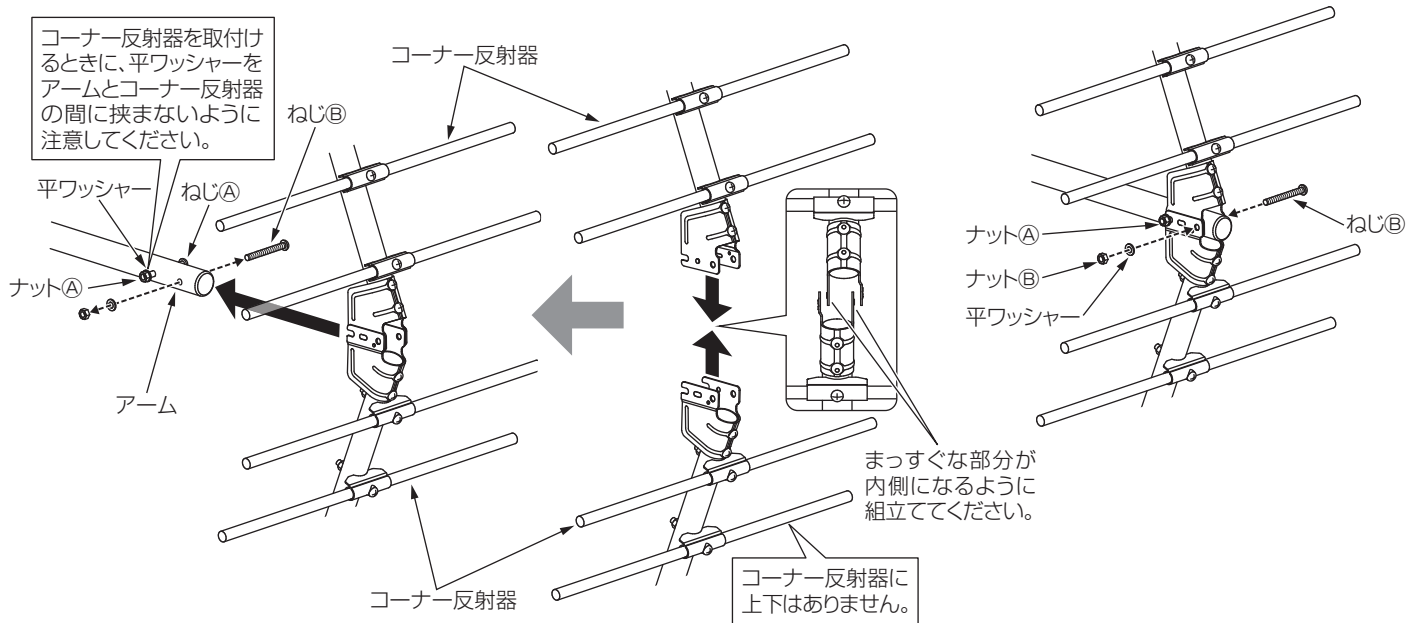


①コーナー反射器の取付け

UWN-20M ULN-20M UWN-20SM ULN-20SM

- 1.アーム後方についているナット④(対辺:8mm)をゆるめます。
- 2.ねじ⑤を外します。
- 3.コーナー反射器を図のように組立て、アームに取付けます。

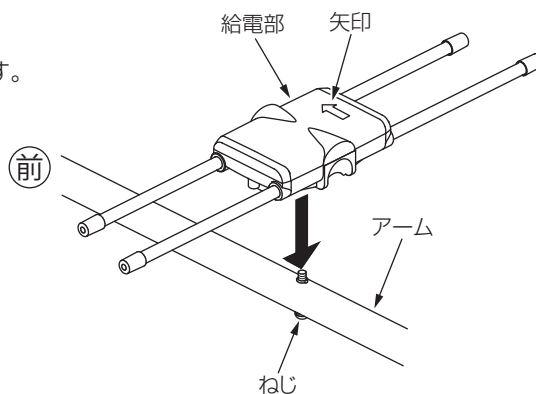
- 4.ねじ⑥を取付け、ナット④・⑥(対辺:8mm)を指定のトルクでしっかりと締付けます。
- 締付トルク 2N・m(21kgf・cm)



②給電部の取付け

UWN-20M ULN-20M UWN-20SM ULN-20SM

- 1.アーム後方についているねじで、給電部をアームに取付けます。(矢印 ⇔ を 前側 にしてください)
 - 2.ねじを指定のトルクでしっかりと締付けます。
- 締付トルク 1.2N・m(13kgf・cm)



施工説明書

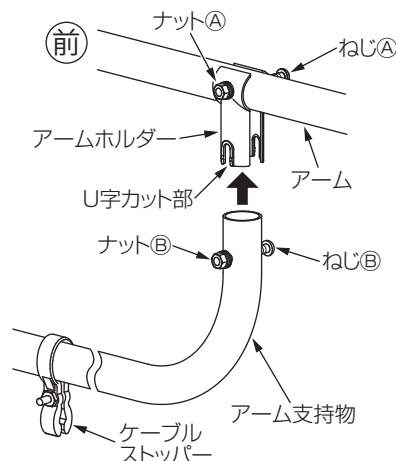
③アーム支持物の取付け

UWN-20M ULN-20M

- 1.アームホルダーを固定しているナット④(対辺:8mm)をゆるめます。
- 2.アーム支持物に付いているナット⑤(対辺:8mm)をゆるめ、ねじ⑥の頭を引き出します。
- 3.アームホルダーのU字カット部にねじ⑥を挿入します。
- 4.ナット④・⑤を指定のトルクでしっかりと締付けます。
●締付トルク 2N・m(21kgf・cm)

アーム支持物の取付方向について

アーム支持物は、ケーブルストッパーがついている側がコーナー反射器側になるように、アームに取付けてください。コーナー反射器側にしないと、マストに取付けたときに前後の重量バランスが悪くなり、アンテナが破損する原因となります。

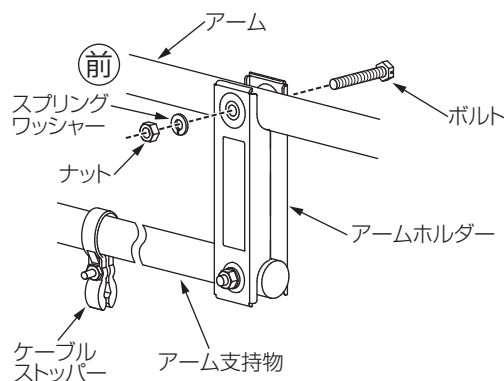


UWN-20SM ULN-20SM

- 1.アームに付いているボルト(対辺:10mm)でアームホルダーを取付けます。
- 2.ボルトを指定のトルクでしっかりと締付けます。
●締付トルク 3N・m(31kgf・cm)

アーム支持物の取付方向について

アーム支持物は、ケーブルストッパーがついている側がコーナー反射器側になるように、アームに取付けてください。コーナー反射器側にしないと、マストに取付けたときに前後の重量バランスが悪くなり、アンテナが破損する原因となります。

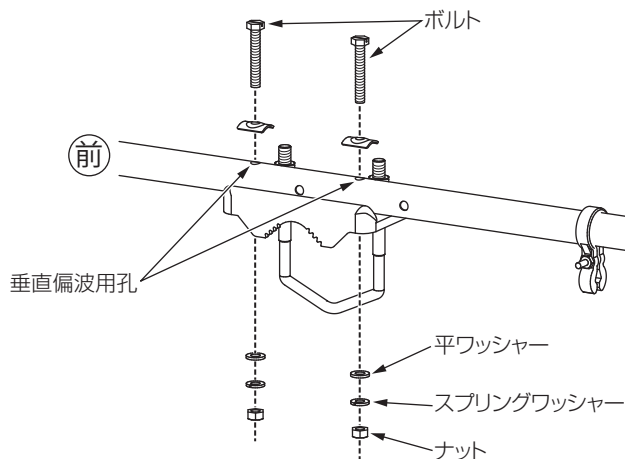
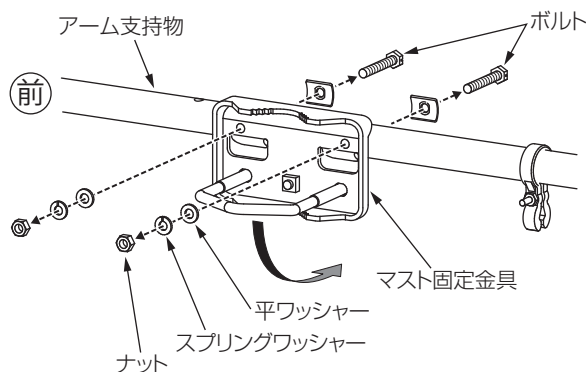


④マスト固定金具の付換え(垂直偏波を受信するときのみ行います)

UWN-20M ULN-20M UWN-20SM ULN-20SM

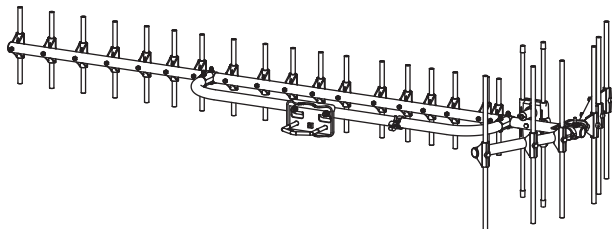
- 1.マスト固定金具とアーム支持物を固定しているボルト(2本)(対辺:10mm)を取外します。

- 2.マスト固定金具を垂直偏波用孔に付換え、ボルトを指定のトルクで均等に締付けます。
●締付トルク 4N・m(41kgf・cm)

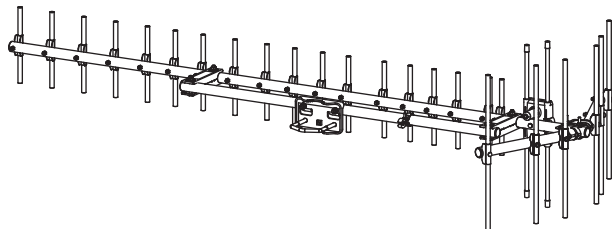


完成図(垂直偏波受信)

UWN-20M ULN-20M

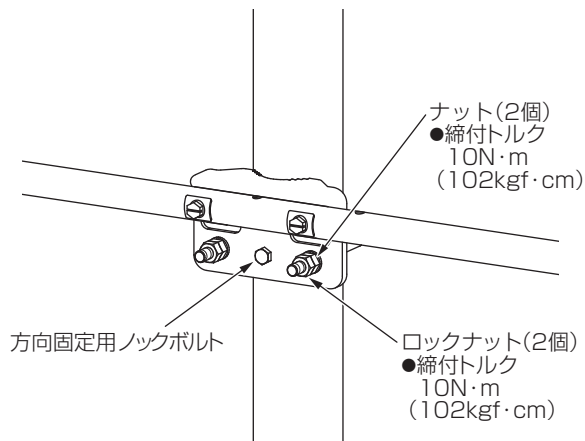
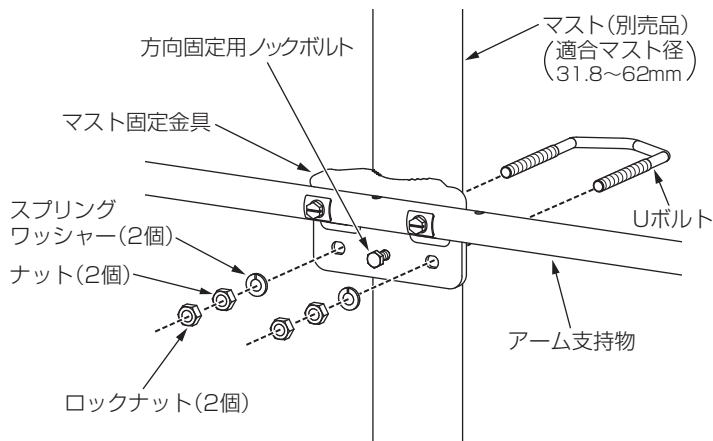


UWN-20SM ULN-20SM



マストへの取付方法

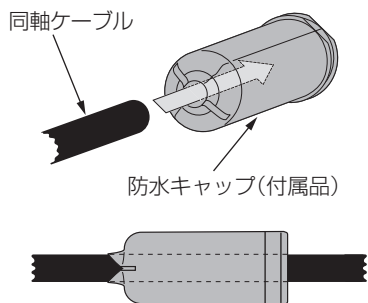
- ①方向固定用ノックボルトの先端が、マストに当たらない位置まで方向固定用ノックボルト(対辺:10mm)をゆるめます。
- ②マスト固定金具を、アンテナの方向を変えることができる程度に、Uボルトとスプリングワッシャー、ナット(対辺:13mm)、ロックナット(対辺:13mm)でマストに仮締めします。
- ③アンテナの方向調整後、ナット、ロックナットの順に、指定のトルクで均等に締付けます。
- ④アンテナが回転しないように、方向固定用ノックボルトの先端がマストに食込むまで、方向固定用ノックボルトを強く締付けます。



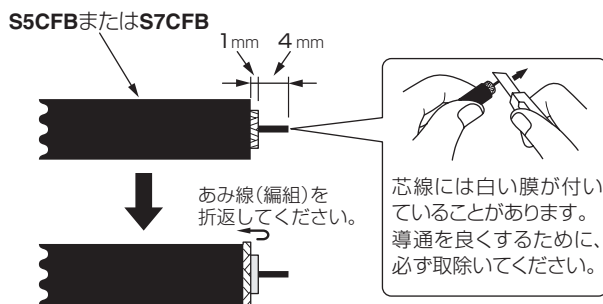
F型コネクタ(C15FP5、C15FP7)の取付方法

- 接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。
- 同軸ケーブルを加工する前に、付属の防水キャップに同軸ケーブルを通してください。
- F型コネクタ(C15FP5、C15FP7)は別売です。

- ①同軸ケーブルを付属の防水キャップに通します。

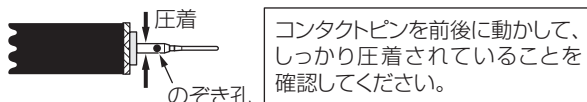


- ②ケーブルの加工をします。(加工寸法は原寸大です)



- ③コンタクトピンを取付けます。

1. コンタクトピンを芯線にはめてください。
2. のぞき孔から芯線が見えることを確認してから、市販の専用圧着工具でコンタクトピンの根元を圧着してください。



コンタクトピンの圧着について

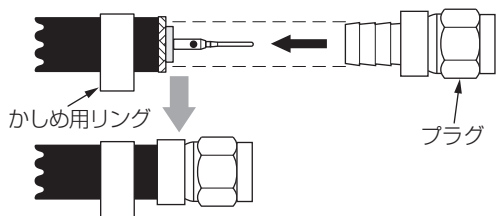
コンタクトピンが、圧着できなかつたり、折れたりしないように、以下の点に注意してください。

- F型コネクタ専用の圧着工具で圧着してください。
- コンタクトピンの根元の外径に適合する圧着工具のコンタクトピン圧着部で圧着してください。

コンタクトピンの根元の外径
C15FP5 : 2mm C15FP7 : 2.6mm

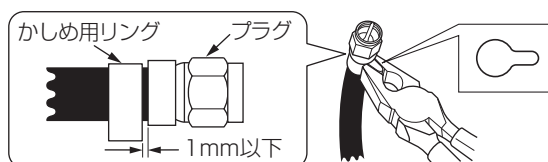
- ④プラグを取付けます。

同軸ケーブルにかしめ用リングを通してから、プラグを強く押し込んでください。



- ⑤かしめ用リングをペンチで圧着します。

プラグとかしめ用リングのすき間を1mm以下にして、かしめ用リングをペンチで圧着してください。

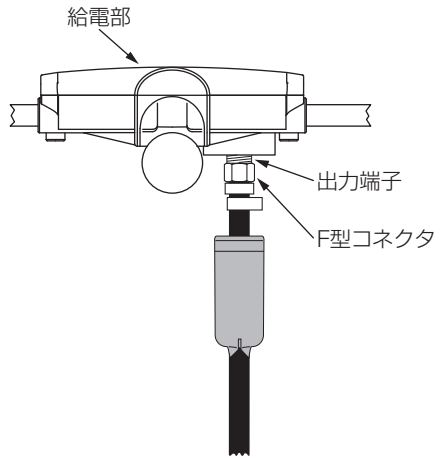


施工説明書

ケーブルの接続

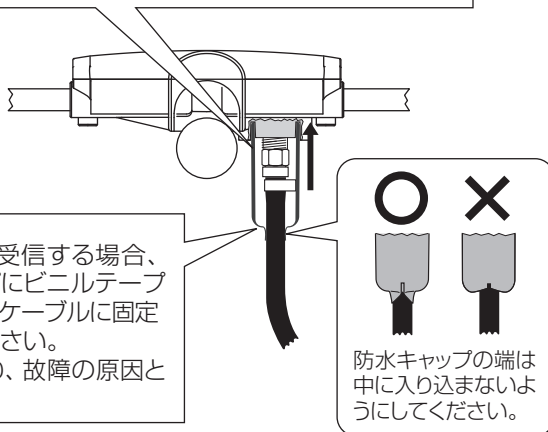
同軸ケーブルを給電部の出力端子に接続します。

- ①F型コネクタ(防水キャップを通した側)を、給電部の出力端子に接続し、11mmのスパナで締付けます。
●締付トルク 2N・m(21kgf・cm)



- ②防水キャップを矢印の方向へ確実に押し込みます。

- 防水キャップは確実に押し込んでください。
- 防水キャップが曲がっていると、雨水がケーブル内に浸入してショート状態になり、受信不良になります。

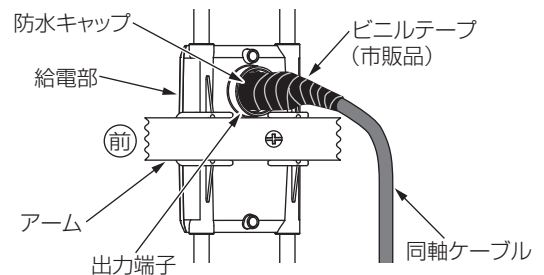


ご注意

水平偏波を受信する場合、防水キャップにビニルテープを巻付けて、ケーブルに固定しないでください。雨水がたまり、故障の原因となります。

垂直偏波を受信する場合

- 出力端子を上に出します。
- 防水のため、防水キャップに市販のビニルテープを巻き付けて、同軸ケーブルに固定してください。



無償修理規定

保証期間内に取扱説明書・施工説明書記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合、当社支店・営業所までお申付けください。

この製品の保証期間は、お引渡しの日から3年間です。

保証期間内でも下記の場合、有償修理となります。

- ① 住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。
- ② ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ③ メーカーが定める施工説明書等を逸脱した施工に起因する不具合。
- ④ メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。
- ⑤ 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の現象。
- ⑥ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ⑦ ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
- ⑧ 火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
- ⑨ 消耗部品の消耗に起因する不具合。
- ⑩ 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

＝マスコ電工＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談  **0570-091119**

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**
受付時間 9～12時、13～17時（土・日・祝日、当社休業日を除く）

営業部 TEL名古屋(052)802-2244
受付時間 9～17時45分（土・日・祝日、当社休業日を除く）

インターネット www.maspro.co.jp

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。